

財政制度の経済分析

林ゼミ

Hayashi seminar

教授紹介

About Professor

ゼミでの学習

What & how to learn

卒業後の進路

After graduation

選考情報

Selection information

教 授 紹 介

1 教授紹介



林正義 教授

専門は地方財政研究の実証分析と
社会保障

様々な委員・理事を兼任

- ・ 政府財政調査会 特別委員
- ・ 地方財政審議会 特別委員
- ・ 日本応用経済学会 理事 など

民間シンクタンクの実験あり
教授の中ではお若い先生です

ゼミでの学習

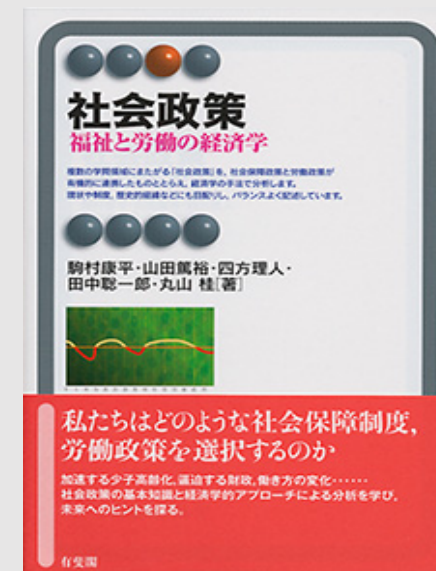
2-1 ゼミのスタイル

Sセメスター：基本書の輪読

基本書の担当箇所について、スライドを作成し個人で発表します。

内容に対する質疑応答・林先生の解説など
発表は毎回2人。1人あたりセメスター中に
2回程度発表（予定）。

税・社会保障に関する本を2冊使います。



2-2 学習の範囲

租税論

所得課税制度・消費課税制度・法人課税制度・資産課税制度など

財政学

地方財政・財政赤字とその再建などなど

社会保障

医療保険・介護保険・公的年金・生活保護・住宅政策

失業保険・雇用政策・労働規制

などなど

2-3 ゼミのスタイル

3年Aセメスター：インゼミの準備

全員で協力して先行論文を読んだり統計解析をしたりします。

扱うテーマは、インゼミ先と協議の上で決定します。

先行論文や、解析の進捗などを発表してもらいます。

発表は毎回2人。1人あたりセメスター中に1回発表（予定）



※昨年度の様子

2-4 ゼミのスタイル

インゼミ

他大学の社会福祉や財政系のゼミと学習交流会を行います。

全員で協力して先行論文を読んだり統計解析をしたりします。

またこの成果を1本のゼミ論としてまとめます。

日本の看取り政策を考える
～望む場所での最期を迎えるために～

2019年12月16日

慶應義塾大学 山田篤裕研究会
飯塚遼太郎 井上晶人
大戸章平 原田真緒 幸菜由乃

1 国民年金の未納と代替行動について
東京大学経済学部

23 新しいモデルの構築

$$\text{unpay}_{i,t} = \beta_0 + \beta_1 \text{income}_{i,t} + \beta_2 \text{unemploy}_{i,t} + \beta_3 \text{welfare}_{i,t} + \beta_4 \text{nonregular}_{i,t} + \beta_5 \text{singlemother}_{i,t} + \beta_6 \text{old}_{i,t} + \beta_7 \text{gini}_{i,t} + T_t + F_i + u$$

$i = 1, 2, \dots, 47 \quad t = 12, 13, \dots, 27$

ただし、 $\text{unpay}_{i,t}$ はロジット変換を施した

27 推定結果

時間効果の推移

29 推定結果まとめ

- 生活保護自体は国民年金の代替行動であるとは断言できない
- 完全失業率や母子世帯率、高齢者世帯率は強く未納率に影響する
特定の層に向けた景気対策によって未納を防げるのではないか？
- 制度の改正は未納率の変化に一定の効果を持っていると言える
ただし、必ずしも制度変更が未納率を押し下げるわけではない

2-5 ゼミのスタイル

4年Aセメスター：論文の持ち寄り

興味を持った学術論文について、スライドを作成し個人で発表。

財政・租税・公共経済学を中心に幅広く扱えます。

発表は毎回2人，1人あたりセメスター中に1回発表。

財政	財政関係論文のソース	
財政II (経済学部2016年度S2)	<<英語>>	<ul style="list-style-type: none">『財政研究』『地方財政研究叢書』『季刊社会保障研究』(2016年2月をもって終刊)『社会保障研究』(2016年6月から『季刊社会保障研究』と『海外社会保障研究』を統合)『フィナンシャルレビュー』『日本経済研究』『公共選択の研究』(2011年より『公共選択』と誌名変更)『公共選択』(2012年より『公共選択の研究』から誌名変更)『経済分析』『会計検査研究』(第49号-2014.3-より査読制開始)
財政学 (法学部2014年度夏)		
参考資料	<ul style="list-style-type: none">Journal of Public EconomicsInternational Tax and Public FinancePublic ChoiceNational Tax JournalPublic Finance ReviewFiscal StudiesFinanzArchivPublic Finance and BudgetingPublic Finance and ManagementPublic Management Review	
書籍ガイド		
政府間財政	<<英語: 政府間財政および地方財政に特化したもの>>	
政府間財政	<ul style="list-style-type: none">PubliusEnvironment and Planning C: Government and PolicyLocal Government StudiesRegional and Federal StudiesState and Local Government Review	
参考資料		
大学院授業		
Empirical Fiscal Federalism		
ゼミナール		
財政関係論文のソース		コメント
お知らせ情報		コメントを追加する権限がありません。
更新情報・お知らせ		
その他		
管理		

ログイン | 最近の更新履歴 | 不正行為を報告 | 印刷用ページ | Powered By [Google](#) サイト

2-6 サブゼミ(任意参加)での学習

通年：計量経済学及び統計ソフトの扱いについて

計量経済学の教科書を輪読、

また統計ソフトを用いた問題演習も行います。

昨年度はStata, 今年度はRを使用しました。

計量経済はインゼミや卒論の執筆にも

役立ちます。

Aセメスターは2単位の単位認定があります。



2-7 卒論・ゼミ合宿について

卒論について

卒論は任意です。

もしも執筆する場合は、基本的に財政学・公共経済学に関連したものになります。

ゼミ合宿

例年夏休みにゼミ合宿があります！

ゼミ合宿で基本的にインゼミの基礎になる論文の持ち寄りをします。

(なお去年は台風で、今年はコロナで中止に。)

卒業後の進路

3 卒業後の進路

財務省 Ministry of Finance, JAPAN

 三井住友信託銀行
SUMITOMO MITSUI TRUST BANK

 伊藤忠商事

 総務省
MIC Ministry of Internal Affairs and Communications

 日本銀行
BANK OF JAPAN


 NTT docomo

 内閣府
Cabinet Office

 MAFF
農林水産省

 MUFG

 野村アセットマネジメント

 国土交通省

 SMBC

 SMBC日興証券

大学院進学率は低め

選考情報

4 選考情報

区分	演習
開講曜限	月曜4限
募集人数	約10名
提出書類	<ul style="list-style-type: none">• 参加申込書• 志望動機
選考方法	林先生が書類により審査します

そ の 他

5 その他

飲み会について

学期終わりなどの節目に自由参加で行っています。

フットサル大会について

希望者が5人以上いる年はフットサル大会に参加します。

(この数年は参加していません。)

ダブゼミについて

軽負担なゼミですので、自由にしていただけます。割合的には多分例年
2～3人ほどです。



@hayashiseminar

- ・ゼミの活動内容
- ・個別説明会の情報
- ・決まり次第詳しい選考方法

等々について発信予定です!

残りの時間は2年生の皆さんにブレイクアウトルームに移動していただき、少人数でゼミ生とお話ししていただく時間にします。

ゼミ選びは活動内容と同じくらい実際の空気感や人の様子を知ること重要だと思しますので。

林ゼミについての質問は勿論、勉強や就活に関する疑問等でも大歓迎です！

また経友会提示のサイクルとは無関係にお気軽にお越しいただいてもすぐに部屋に振り分けさせていただきますし（その場合はZoomのチャットで一言下さい）、自由に退出していただいても構いません。

あるいは「もっと色々聞きたい！」という方は何分でも部屋に残ってお話ししていただいても歓迎します。

折角の機会なので遠慮せずにゼミ生に自由に疑問をぶつけてみましょう！